



ニュースリリース

発行日：2018年4月13日

発行元：日本自動ドア株式会社

代表取締役社長 吉原二郎

東京都中野区上鷲宮 3-16-5

TEL：03-3970-2511

FAX：03-3970-2525

業界初！Bluetooth®通信機能を標準搭載

「JIS A 4722」対応自動ドア

「FJ3」

2018年5月発売開始

日本自動ドア株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長 吉原二郎）は、2018年5月に国内自動ドア安全規格「JIS A 4722」に対応した自動ドア『「FJ3」（愛称）フジサン』（以下「FJ3」）を発売します。

FJ3は2017年3月に制定された「JIS A 4722」に対応した自動ドアで、**自動ドア業界で初めてBluetooth®通信機能を標準搭載**^{*1}し、専用入力端末でBluetooth®通信を介してきめ細かな動作設定が可能です。Bluetooth®通信機能を標準搭載したことにより、将来的には通信技術を活用した新しいIoT事業を展開していく予定です。

FJ3の主な特長

1. 自動ドアの作動毎にセンサ部と制御部が相互に動作診断を実施
2. 自動ドア機器の異常時はセンサのLED点滅表示でお知らせ
3. CAN通信により自動ドア（駆動部）とセンサ部が相互接続で常時監視
4. 自動ドア機器にトラブルが発生した場合は安全な方向に機能が作動
5. 配線接続のコネクター化

FJ3の名称は、「Future（未来）」と「JAD（弊社の略称）」、「JIS」、「自動（J）」の頭文字に弊社のロゴマークに描かれている富士山（フジサン）」にちなんでいます。

弊社ではFJ3の発売を通じて、自動ドア通行者の安全を第一にバリアフリー、環境衛生、省エネ社会に対応した「誰もが安心、安全で通行できる自動ドアの創造」をモットーに自動ドアに様々な付加価値を追求して参ります。

★CAN通信とは

通信回路によってデジタル信号に変換された複数項目の情報やデータを一対の通信線で伝送する国際的に標準化された通信システムで、耐ノイズ性に優れ飛行機、船舶などの通信にも採用されています

★Bluetooth®とは

携帯情報機器など数m程度の機器間接続に使われる短距離無線通信技術

【別紙】



(写真) 新型自動ドア FJ3

製品仕様			
名称	FJ3		
型式	ATJ(エーティージェイ)/ATJ300(エーティージェイ300)		
適応ドア重量	ATJ	10kg～150kgドア1枚(※2)	10 kg～100kgドア2枚(※2)
	ATJ300	～250kgドア1枚(※2)	～150kgドア2枚(※2)
ドアストローク	250mm～32,000mm(※2)		
開放速度	100mm/sec-500mm/sec段階可変速(※3)		
閉鎖速度	100mm/sec-350mm/sec段階可変速(※3)		
電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
消費電力	300VA		

※1 2018年3月弊社調べ。

※2 機種により変わります。

※3 開放速度は500 mm/sec以下、閉鎖速度は350 mm/sec以下にて使用すること。

Bluetooth®はBluetooth SIG,Inc.が所有する商標登録で、日本自動ドア株式会社はライセンスに基づいて使用しています。

(ご案内)「JIS A 4722 歩行者用自動ドアセット」に対応するには自動ドア駆動装置(エンジン)以外にドア、サッシ、ガラスなどの建具もその仕様に準拠する必要があります。

＜本件に関するお問い合わせ＞

日本自動ドア株式会社 広報室

TEL : 03-3970-2511 FAX : 03-3970-2525